




絹本着色両界曼荼羅図



指定区分	県指定重要文化財(絵画)
読みかた	けんぽんちやくしよくりょうかいまんだらず
所在地	笠岡市走出 持宝院
指定年月日	昭和37年4月3日
解説	2幅で、両図とも縦140.0cm、横124.2cm。両界曼荼羅とは密教教理の根本を図式化したもの。胎蔵界と金剛界からなり、大日如来を中心に諸尊が描かれる。各尊の丁寧な描写や的確な筆致などから県内で優品の一つであり、容貌や色調から判断して鎌倉時代中期の作と考えられる。
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩約25分／路面電車「城下」下車徒歩約10分／岡電バス「後楽園前」下車すぐ
公開状況	岡山県立博物館にて展示 [問い合わせ先]086-272-1149
設備	<p>駐車場は岡山後楽園駐車場を利用。</p> <p>  トイレ            駐車場            障害者用トイレ         </p>
備考	